短期大学部からのお知らせ ~ありす会 特別入試~

対象

本学卒業生の子弟で、本学への入学を強く希望し勉学・研究に高い意欲を持ち、平成31年4月1日現在において、満18歳以上の者。

メリット

- I 入学期相当額(18万円)が給付。
- Ⅱ 選考方法は、面接と調査書のみ、筆記試験はありません。
- Ⅲ 年明けでも出願可能。

願書受付

期 平成30年10月29日(月)~11月9日(金)消印有効

第Ⅲ期 平成30年12月25日 (火) ~ 平成31年1月18日 (金) 消印有効

第Ⅲ期 平成31年2月4日(月)~2月21日(木)消印有効

ありす会入学者 前期感想

私は母の勧めでこの短大を受験しました。

私が受験を決めたときやりたいと思っていた学問が民俗学で、それを学べるところがいいと考えていました。それを母に相談すると、地元、滝川にあり、母の母校であるここにしたらどうかと言われ、ここを受験しようと決めました。

その時の決断は間違っていなかったと今では思います。多くの友人を作ることができ、自分が学びたかった伝承文学の他にも学んでいて面白いと感じる科目が多くあったからです。特に面白く感じるのは、学びたかった伝承文学はもちろん、中国語も面白く感じます。 最初は苦手でしたが向き合っているうちに段々と楽しくなっていきました。私はこの短大に来てほんとに良かったと思っています。

國學院大學北海道短期大学部国文学科1年 宫腰悠矢

平成29年度國學院大學北海道短期大学部ありす会決算書 (平成29年4月1日~平成30年3月31日)

●収入の部

科目	予算①	決算②	增減①-②	備考	
1. 同窓会費収入	2,925,000	2,940,000	△ 15,000	15,000円×196人	
2. 受取利息収入	5,000	1,694	3,306	利息	į.
3. 雜収入	10,000	11,600	△1,600	学祭売上11,600円	
4. 教育振興基金繰入金	0	0	0		į
5. 当年度収入会計	2,940,000	2,953,294	△ 13,294		
6. 前年度繰越金収入	17,665,421	17,665,421	0		ĺ
収入の部合計	20,605,421	20,618,715	△ 13,294		

●支出の部

科目	予算①	決算②	增減①-②	備考
1.事務費支出	865,000	839,155	25,845	
1.用品·備品費支出	10,000	21,573	△11,573	金庫 他
D.印刷·製本費支出	200,000	265,582	△ 65,582	同窓会報·案内状 印刷費 他
N.通信·運搬費支出	650,000	552,000	98,000	同窓会報・案内状郵便料 他
ニ.その他事務費支出	5,000	0	5,000	
2.旅費·交通費支出	600,000	160,890	439,110	幹事会(3回) 他
3.会合費支出	100,000	39,880	60,120	総会、幹事会
4.雑支出	180,000	75,697	104,303	卒業式お花代15,000円 HP更新31,147円 振込手数料 他
5.補助費支出	230,000	242,000	△ 12,000	卒業記念品242,000円
6.援助金支出	190,000	100,000	90,000	サークル助成金100,000円
7.協贊金支出	365,000	353,260	11,740	ありす祭協賛金231,660円 卒業祝賀会協賛金55,000円 ランターンフェスティバル5,000円 適川会協賛金50,000円
8.奨学金支出	180,000	90,000	90,000	ありす会特別入試(1名9万円)
9.教育振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立(30万円)
10.事業振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立(30万円)
11.予備費	50,000	0	50,000	
12.当年度支出合計	3,360,000	2,500,882	859,118	
13.次年度繰越支払資金	17,245,421	18,117,833	△872,412	
支出の部合計	20,605,421	20,618,715	△ 13,294	

	[収支差額]	[預金状		
収入総額	20,618,715	普通預金	8,117,833	
支出総額	2,500,882	定期預金	10,000,000	
差引残額	18.117.833	合計	18,117,833	

平成30年度國學院大學北海道短期大学部ありす会予算書

●収入の部

科目	予算①	前年度予算②	增減①-②	備考
1. 同窓会費収入	3,825,000	2,925,000	900,000	15,000円×255人
2. 受取利息収入	5,000	5,000	0	利息
3. 雜収入	10,000	10,000	0	
4. 前年度繰越金収入	18,117,833	17,665,421	452,412	
숨計	21,957,833	20,605,421	1,352,412	

● 支出の部

科目	予算①	前年度予算②	增減①一②	備考
1.事務費支出	915,000	865,000	50,000	
イ.用品·備品費支出	10,000	10,000	0	
0.印刷·製本費支出	300,000	200,000	100,000	同窓会報・案内状 印刷費 他
A.通信·運搬費支出	600,000	650,000	△ 50,000	同窓会報・案内状郵便料 他
ニその他事務費支出	5,000	5,000	0	
2.旅費·交通費支出	600,000	600,000	0	幹事会 (3回) 他
3.会合費支出	100,000	100,000	0	総会・幹事会会場費(5万) 観報会補助(5万)
4.雜支出	180,000	180,000	0	卒業式お花代 (1,5万円) HP更新 (13万円) 振込手数料 他
5.補助費支出	310,000	230,000	80,000	卒業配念品(31万円)
6.援助金支出	190,000	190,000	0	岡家会コミュニティー活動援助金 (9万円 サークル助成金 (10万円)
7.協賛金支出	365,000	365,000	0	ありす祭協関金 (25万円) 卒業祝賀会協関金 (6万円) 海川会協関金 (5万円) 59->フェ3〒(n° ls (5,000円)
8.奨学金支出	270,000	180,000	90,000	ありす会特別入試(1名9万円)
9.教育振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立(30万円)
10.事業振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立(30万円)
11.予備費	50,000	50,000	0	
12.次年度繰越金	18,377,833	17,245,421	1,132,412	
合計	21,957,833	20,605,421	1,352,412	

同窓会教育振興基金・同窓会事業振興基金明細書

	2 100 204	会計	12 512 201			
出額	ő	当期繰出額	0	mat	13,5	
取利息	Ω	当期受取利息	848	合計	13.5	
入額	300,000	当期受入額	300,000	定期預金	10,0	
	1.800.204	繰越金 過年度繰入額	13,210,893 540	(預金状況) 普通預金	3.5	
教育振興基金 (定期預金)		同窓会事業振興基金 (定期預金・普通預金)				

住所・氏名等変更のお願い



ありす会ではできるだけ多くの卒業生のみなさんとのつながりを大切にしたいと考えております。住所・氏名等変更のご連絡 をいただいていない方には、会報や各種案内をお届けすることができません。変更の手続きはありす会ホームページより簡単 におこなうことができます。

左記のQRコードからアクセスしてご登録をお願いいたします。

ホームページからの変更手続きURL: http://arisukai.jp/change



短期大学部からの便り



ゼミからの報告①

総合学習を履修している児童教育コース一同は、7月1日カヌー体験をするために滝川市B&G海洋センターを訪れました。当日は小雨が降っていましたが予定通り体験を行いました。施設の方の注意事項を聞いた後、2組になってカヌーに乗りました。水の上は思っていた以上に不安定で、説明を受けたとおりにカヌーを進めていくことが困難でした。次にグループに分かれてローボートに乗りました。カヌーとは違い、人数が多いため全員で息をあわせて漕がないとうまくいかないことを身をもって体験することができました。どちらのときも声を掛け合い、協力し合うことが大切であると感じました。小雨の中、少し寒かったりもしましたが、普段できないような、自然との触れ合いができてとても新鮮で楽しく体験することができました。また、力を合わせながら行動したことによって私たち児童教育コースの仲もより深まったのではないかと思います。それと同時に、自然の美しさ、怖さ、楽しさを知ることもできました。私たちが教師になる上で児童たちに、今回自分自身が感じたことを伝えることができるようにしていきたいと思います。そして、滝川にいる今しかできないことをより多く体験し、自分の経験を児童にたくさん話すことができる教師になりたいと強く感じました。(幼児・児童教育学科児童教育コース2年/平井加恋)

ゼミからの報告②

7月8日日曜日、私たち児童教育コース1年は地質 見学に行ってきました。貸し切りバスで移動という ことで遠足気分になりとてもワクワクしていまし

た。しかし天気予報ではあいにくの雨予報…。どんよりとした気分で当日を迎えたのですが、なんと当日は見事な晴天!天候に恵まれたおかげで川やダムの近くでじっくりと地層を観察することができました。私たちがこの日見た地層は幌加尾白利加層・増毛層・一の沢層の3種類です。まず、幌加尾白利加層付近では河岸段丘の段丘面を利用し、農業が盛んに行われていることが分かりました。次に、尾白利加ダム周辺の地層は砂岩からなりダムを建設するのに適している地層だということを学びました。最後の一の沢層はおよそ500万年前にできたことや、元々この地域が海に埋まっていたことや、長い時間をかけて浸食・運搬・堆積を繰り返していたことなどを読み取ることができました。こういった経験をすることで将来教師になった時、児童に語れることが増えると思います。地質見学という貴重な経験ができてよかったです。

(幼児・児童教育学科児童教育コース1年/杉山愛衣理)



平成29 年度 サークル・部活動チャレンジ支援報告



同窓会支援事業「サークル・部活動チャレンジ支援」制度により、平成29 年度は、女子バスケットボール部、男子バスケットボール部、軟式野球部、文芸部の4団体に各25,000円の助成いたしました。各部の戦績等をご報告させて頂きます。

女子パスケットボール部は、大学の春季大会と秋季リーグ戦に出場、社会人大会に3度出場いたしました。戦績は、秋季リーグ戦の3部リーグで 準優勝いたしました。普段の練習では、社会人の方々との合同練習や地域の高校生と練習試合を行い交流も深め、平成29年度の学長賞受賞の対象 となりました。

男子バスケットボール部は、女子と同様の大会に出場しましたが、良い戦績を納めることは出来ませんでした。しかし、地域の社会人チームが毎週練習に加わり、質の高い練習ができるようになってきており、平成30年度は期待できそうです。軟式野球部は、北海道地区大学リーグ戦に参戦し平成28年度に3部に昇格し、平成29年度には春季リーグ戦で3戦全勝し、2部昇格を果たしました。秋季リーグ戦は、3日間で

5試合というタイトなスケジュールの中、3 勝2 敗という結果で2 部に残留しました。文芸部は、文化部としては初の助成金給付となりました。文芸部は、北海道大学の文芸部と交流会を立ち上げ、文芸フリマを札幌市の大通公園で開催しました。活動の範囲が広くなり、今後の活動に期待です。

平成30年度からは、硬式テニスサークル、剣道サークルが新設され、学年・学科を超えた交流を深めております。







平成30年度ありす祭報告



平成30年6月17日日曜日、学生支援の一環として、ありす祭の集客を狙い懸垂幕やチラシの作成支援・ふわふわ(エアー遊具)の設置と風船配布をしました。校舎前に設置した「ふわふわ」では、多くの子供たちが楽しそうな笑い声を上げて、元気いっぱいに遊んでいました。子供と保護者に親しまれる「ふわふわ」は、次年度以降も設置してほしいという声もあり、ありす祭集客の為にも設置を提案したいと考えております。「ふわふわ」利用料として、一回につき100円を徴収したところ、12,900円の売り上げがありました。その売り上げを全額、地元滝川市にある「そらぷちキッズキャンプ」に寄付いたしました。ここ数年のありす祭は雨に当たったことが無く、天候に恵まれています。来年のありす祭にも、卒業生の皆様のご参加を心待ちにしております。(文責酒井)

そらぷちキッズキャンプとは?

現在、日本では約20万人の子どもたちが、小児がんや心臓病等の病気(難病)とたたかっています。これらの子どもたちは、自然の中に「出かけることができない」のではなく、「出かけることのできる施設」がないために、ベッドでの生活を余儀なくされているのです。こうした状況のなか、想いを同じくする医療や自然療法、難病児支援、造園などの専門家が集まり、病気とたたかう子どもたちに特別に配慮されたキャンプ場を整備しようという構想が持ち上がり、自然に恵まれ、交通アクセスもよい「北海道滝川市」がその候補地として選ばれました。そらぶちキッズキャンプは、病気の子どもやその家族が、病気のことを忘れ、笑顔で楽しいひとときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「希望」を得ることができるアジア初の夢のキャンプ場なのです。

詳しくは、ぜひホームページをご覧ください。

そらぷちキッズキャンプ公式HP http://www.solaputi.jp/





出欠のご確認

開催日時 | 平成30年11月3日(土) 17:30~18:00 総会終了後に懇親会を予定

開催場所 | 國學院大學 若木タワー18階(有栖川宮記念ホール)東京都渋谷区東4-10-28

お申込み方法(出欠のご確認)

QRコードからアクセスしてください。 **ホームページからの出欠確認** http://arisukai.jp/attendance



●FAX(0125)23-5590 でも受付けております。 下記の必要事項をご記載の上、送信ください。 お名前、旧姓、学科、卒業年度、郵便番号、ご住所、

※欠席の方につきましては「決議等につきましては 議長に委任いたします」の一言をご記載ください。

◆主な議題◆ ・平成29 年度事業報告、決算報告 ・平成30 年度予算案、事業計画案、役員改選

ありす会新役員立候補者の募集について

本年10月をもって、現役員の任期が終了することから、ありす会規約第13条により、新役員の立候補を受付けます。 立候補者は平成30年10月15日までにありす会事務局(短期大学部内)宛てに、文書により立候補の意思を通知してください(任意様式)。 役員の任期は4年。各役職の人数は以下のとおりです。

·会長、副会長、事務局長...各1名 ·幹事...4名 ·会計監査...2名